



「ワッショイ、ワッショイ！」と元気に練り歩きました

4月29日の昭和の日に、峰浜地区の各地で毎年恒例のお祭が開催されました。  
このうち塙地区では、神社で健康と交通安全を祈願したあと、ハッピー姿になった子供たちが「ワッショイ、ワッショイ」と声を張り上げてみこしを引き、まちを練り歩きました。  
公民館前の広場では、父兄らが金魚すくいや駄菓子、おもちゃなどの露店を出店し、大勢の子供たちが集まり、祭の雰囲気を楽しんでいました。

「ワッショイ、ワッショイ」  
峰浜地区の各地でお祭が開催



募金にご協力ありがとうございました

4月25日、おらほの館前で「緑の街頭キャンペーン」が行われました。  
このキャンペーンは、八峰町緑化推進委員会による募金活動で、集められた募金は秋田県緑化推進委員会に送られ、地域の緑化活動にあてられます。  
当日は峰浜中学校の女子生徒4人の方々からご協力いただき、約200人の方々から募金をいただきました。  
募金してくださった方々には、苗木や鉢植えがプレゼントされました。  
ご協力された方々、誠にありがとうございました。

街頭募金ありがとうございました  
「緑の街頭キャンペーン」

5月23日、あきた白神体験センターで「白神の麓でアルパカを」と題した地域活性化講演会が開催されました。  
講師には、現在アメリカでアルパカを飼育し、繊維製品の製造も手掛けているノリコ・シュガーマンさんを招き、約50人が聴講しました。  
アルパカは南米の高地で生息している体長1.5mほどになるラクダ科の草食動物で、人なつっこい、かわいことから、日本では栃木県的那須高原で500頭ほどが飼われています。



アルパカを紹介するノリコ・シュガーマンさん

「白神の麓でアルパカを」  
地域活性化講演会が開催されました

4月22日から5月6日にかけて八峰町さくらまつりが行われました。新聞報道でもありましたように今年度は、野鳥「ウソ」にソメイヨシノの花芽が食べられてしまったようで、例年の3分の1にも満たない程度の花見となりました。  
メイン日程の26日は、あいにくの雨模様に見舞われましたが、あきた白神体験センター内の体育館にて、地元「峰神太鼓」や「石川駒踊り」などのほか、「男鹿なまはげ太鼓」も出演し、29日には同センター前で、地元「祭鼓連」と「大館曲わっぱ太鼓」の出演があり訪れた観客を楽しませてくれました。  
来年は満開のさくらを期待しましょう。



大迫力で観客を魅了した「男鹿なまはげ太鼓」

さくらの花見  
「八峰町さくらまつり」



願いを込めて丁寧に植えました

おいしいイモができますように  
お見送り  
5月20日、沢目子ども園と塙川子ども園、翌21日は八森子ども園の園児によるサツマイモの栽培体験がうきうき農園で行われました。  
園児たちは、前もって整備していた畝に、サツマイモの苗を1本1本丁寧に植えて水をかけ、「おいしいおイモができますように」、「大きなおイモができますように」と願いを込めていました。  
秋の収穫が楽しみです。

おいしいイモができますように  
園児による  
サツマイモ栽培体験

アルパカの毛は、ウールやカシミヤより繊維は細いが強く軽いのが特徴です。  
町では、観光や産業創出の可能性を探っており、那須高原への視察も予定しています。



熱戦を制し優勝した水沢クラブ

5月2日、八峰町児童野球大会が御所の台球場で開催されました。  
八森ブルーウェーブ、水沢クラブ、塙川クラブの3クラブによる総当たり戦により熱戦が繰り広げられました。  
好天にも恵まれ、選手たちは攻守にわたり懸命に白球を追いかけて全力プレーをし、スタンドに詰め掛けた家族からは大声援が飛びかいました。  
決勝戦は八森ブルーウェーブと水沢クラブが対戦。熱戦の末、8対6で水沢クラブが優勝を飾りました。

熱戦が繰り広げられた児童野球大会  
野球の優勝は水沢クラブ  
ミニバスの優勝は  
下岩川クラブ

5月24日、白神山地自然観察会「ミネザクラを見よう」が行われ、町内外から22人が参加しました。  
参加者たちは春秋林道終点から二ツ森山頂を目指して出発。ミネザクラを観察しながら霧の中の登山道を町ガイドと一緒に登りました。  
無事に山頂に着くと、あいにくの曇り空で、白神山地の稜線は見られませんが、参加者たちはおいしい空気をいっぱい吸い込みながら深呼吸をしていました。また、思い出に残る一枚をカメラにおさめようと記念撮影し、雄大な自然を満喫していました。



まだ雪の残る山頂付近

雄大な自然を満喫  
世界自然遺産白神山地観察会  
「ミネザクラを見よう」

5月30日には、八峰町ミニバスケットボール大会が水沢小学校の体育館で開催されました。  
今回は八森小学校の統合に伴い、町内の八森ミニバスケットクラブ、水沢クラブ、塙川クラブのほか、下岩川女子バスケットボールクラブを招待し、4クラブによるトーナメント方式で熱戦が繰り広げられました。  
選手たちはコート懸命に走り回り、白熱した試合やプレーを随所に披露。シュートが決まるたびに、観戦していた家族らの歓喜の音が体育館いっぱい響きわたりました。  
決勝戦は水沢クラブと下岩川クラブが対戦し、38対34で惜しくも水沢クラブが敗れ、招待チームの下岩川クラブが優勝しました。



接戦が繰り広げられたミニバス